



Vol.7 2026. Jun.

生涯学習センター図書コーナーだより

鳥栖市教育委員会生涯学習課 (TEL0942-85-3694)

晴耕雨読



6月の本棚

必要である。そのために、晴れた日には体を動かして健康を維持しよう。雨の日には無理をして外で活動すると、体調を崩すことになる。いざという時のために、本を読んで勉強し、知識を蓄えよう」という諸葛亮の考え方と言われています。

ということで、雨の日には無理をせず、お部屋で読書三昧。生涯学習センター図書コーナーにある本の中から、6月に因んだ本を紹介します。

○「ユリシイズ(Ⅰ～Ⅳ)(ジェイムズ・ジョイス 著)」1904年6月16日のダブリンの1日を描いた名作です。この日はジョイスが妻ノーラと初めてデートした記念日です。(英語版もあります。)

○「Mrs Dalloway(Virginia Woolf)」(英語版) 1923年6月のある水曜日、ロンドンが舞台。第一次世界大戦後の人々の心理が、初夏の美しいロンドンの街並みと共に描かれます。

○「グレート・ギャツビー(F.スコット・フィッツジェラルド 著、村上春樹 翻訳)」物語の本筋は、新緑がまぶしい6月にニックがロングアイランドへ引っ越すことから始まります。(英語版もあります。)

○「キャッチャー・イン・ザ・ライ(ライ麦畑でつかまえて)(J.D. サリンジャー 著、村上春樹 翻訳)」彼が守りたいと願う「ライ麦畑の子供たち」のイメージは、実りの前の青々とした夏の畑を連想させます。青春の終わりと、大人への境界線として「6月(学期の終わり)」の空気感が作品全体に漂います。

※[Baker Street Irregulars' Information](#)

“Elementary”「初歩的なことだよ」これはシャーロック・ホームズの代名詞として有名な言葉で、「曲がった男～シャーロック・ホームズの思い出～」の中で、ワトソンがホームズの推理を聞いて「素晴らしい！(Excellent!)」と言ったのに対し、ホームズが「初歩的なことだよ(Elementary)」と言だけ返した時の言葉です。この「Elementary」という題名のアメリカのTVシリーズがあるのをご存じですか。これまで度々紹介したイギリスのTVシリーズ「SHERLOCK」とはまた一味違って、こちらも面白いです。是非ご覧になってはいかがでしょうか。

※Baker Street Irregulars(ベーカー街遊撃隊)

ストリートチルドレン達の集まりで、シャーロック・ホームズの協力者達 シャーロック曰く「スコットランドヤード(警官)より役に立つ。」